



## さいたまけん なまえ 埼玉県の名前はどやってついたの

### めいじ になって き 明治になって決められた

えどじだい には、さいたまけん ちいき には、おしはん かわごえはん いわつきはん はん がありました。えど 幕府がほろび、あたらし せいじせいど めいじじだい になると、この地域は、さいたま なまえ つか 埼玉の名前が使われるようになりました。

しりょう によると、はじ めて「さいたまけん」のなまえ がつけられたのは、めいじ 4 (1871) 年 11 月のことです。そのときの県の範囲は、さいたまけん あだち かつしかけん いちぶ 埼玉郡と足立・葛飾郡の一部をふくむせまいものでした。その後、めいじ 9 (1876) 年に、げんざい さいたまけん あ 現在の埼玉県のわくができたのです。

「さいたま」という字は、もともと「さきたま」とよんだのですが、べつ に「さきたま」というなまえ 村があつたために、「さいたま」というよ かた 読み方になりました。

「さきたま」ということばができたのは、いろいろの説があり、どれがほんとうのものかわかりません。おそらく「前(さき)多摩」からきたものと思われまふ。

たまちほう から見て、このさいたまちほう さき さき いみ 多摩地方から見て、この埼玉地方を、前または先という意味をつけ、「さき多摩地方」とよんだのが、はじ 始まりだろうといわれています。

### だい い じんこう おお けん 日本で第5位の人口の多い県

さいたまけん とうきょうと せつ しゅとけん いちぶ はってん けん けん じんこう 埼玉県は、東京都に接し、首都圏の一部として発展している県です。県の人口は、685.2 万人 (1997 年 10 月現在) です。これは、とうきょうと (1180.8 万人)、おおさか ぷ 大阪府 (880.2 万人)、かながわけん (832.5 万人)、あいちけん (693.2 万人)、につぎ、日本で第5位にあたります。(監修・保岡 孝之)

